

新年 賀 謹言



(発行所)
11特OB会
(連絡先)
札幌市南区
真駒内17番地
第11特科隊
広報接護室
TEL (011)-581-3191
内線 2645

主な記事

二面 副隊長・中隊長・最先任上級曹長等新年の挨拶
三面 令和五年度特科隊実射検閲等
四面 写真で振り返る特科隊の一年等



《 新年のご挨拶 》



第十一特科隊長
一等陸佐 柴田 慎一

十一特OB会、やまぶき会をはじめとする協力団体、隊員ご家族の皆様、新年おめでとございます。皆様とともに、穏やかに新たな歩みを進められますことを心よりお慶び申し上げます。

さて、令和四年三月に本職を拝命し、これまで統率方針「女神らしく」要望事項「考えて前へ」を掲げ、「HEY! HEY! 砲兵!」を合言葉に隊務遂行に邁進して参りました。旧年中は、各種演習を通じ、「戦場の女神」を目指して戦技を練磨する他、生地訓練や防災訓練を通じ、「国民の女神」を目指して、任務完遂能力を高めて参りました。また「地域の女神」を目指して、おたる潮まつりや仁木町マラニック古平ロードレース等に参加させていただき、一層の関係充実を図れたものと存じております。

令和六年におきましても、あらゆる任務に万全を期すため、刀を磨き続けるとともに、十一特OB会、やまぶき会をはじめ、隊員ご家族、応援していただいている皆様、そして愛する地域の全ての方々の信頼に応え得る部隊の創造に励む所存でありますので、今後ともご支援ご協力の程よろしくお願いいたします。結びに、この一年が皆様にとって幸多き、実りある年となりますよう心よりお祈り申し上げます。



十一特OB会
会長 森田 和宏

第十一特科隊そして協力団体の皆様方、新年の御慶賀を申し上げます。また皆様方の御家族共々に佳き年を過ごされませ様に、御祈念申し上げます。

さて、昨年は国内外に問題が散出し紛争や災害ばかりか、経済や芸能まで連日のニュースが多彩でした。また、例年にならない暑さにも大変な日々でした。今年も余波は続くことでしょう。

この様な時代のなかで、自衛隊の任は重く、国民の期待は益々大きくなっております。この荒海を超えるため、アンテナを外に張り、内には信頼と団結を強め、個々の力量を昂め、部隊の実力を更に向上させて我等の特科隊としての成長を御祈念いたします。創隊から十五年経ち、いよいよ上部隊として大人の立場です。名実ともに旅団火力戦闘部隊としてご活躍を!



やまぶき会
会長 大川 久美子

第十一特科隊の皆様、隊員のご家族の皆様、十一特OB会、やまぶき会をはじめ協力諸団体の皆様、新年おめでとございます。

新型コロナウイルスの猛威も少し落ち着き、今年は安心して健やかに、暮らせる様にご祈念申し上げます。私が、いつも申し上げている通り「自衛隊は日本の宝」です。

厳しい世界情勢のなか、自衛隊は、日本国民にとって最後の砦あり、今後も、自衛隊の役割は、益々厳しい国防の任務が増す事と思えます。どうか、体調に気をつけられ「心と身体」健康の二刀流で、のりきって下さい。そして、家族の皆様、協力団体の皆様と共に、ご支援させて頂きます。最後に、この一年が皆様と共に良き年になりますようお祈り申し上げます。

第11特科隊

副隊長・中隊長・最先任上級曹長から新年のご挨拶



第11特科隊副隊長
二等陸佐 吉田 裕樹

あけましておめでとうございませう。隊員ご家族の皆様、協力団体の皆様並びに諸先輩の皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。旧年中は第十一特科隊に対する格別なご高配を賜りありがとうございます。また、本年も隊長を核心として戦場の女神となるべく隊務に励んで参りますので、変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。令和六年が皆様にとりまして素晴らしい一年となりますことをご祈念申し上げます。



第11特科隊
最先任上級曹長
准陸尉 荒川 努

隊員ご家族、十一特OB会、そしてやまぶき会をはじめ協力諸団体の皆様、本年が皆様にとって輝かしい一年でありますように心から御祈念申し上げます。また、平素より皆様からのご支援とご協力を賜り心から感謝申し上げます。隊長の要望事項「考えて前へ」を実践し、土特科隊が戦場の女神となり、旅団の新たな戦い方の主役となれるよう日々、隊務に邁進してまいります。引き続き皆様からのご支援・ご協力に感謝し、砲兵魂を継承していく所存です。本年も宜しくお願い申し上げます。本年もHEY! HEY! HEY! 砲兵!



本部管理中隊長
三等陸佐 石黒 政紀

謹んで新春のお慶びを申し上げます。旧年中は隊員ご家族の皆様、協力諸団体の皆様、諸先輩の皆様方から格別のご厚情を賜り誠にありがとうございます。本年も土特科隊としてあらゆる任務を完遂できる中隊を目指して精進していきますので引き続きよろしくお願いいたします。



本部管理中隊長
先任上級曹長
陸曹長 宮崎 誠

謹んで新春のお慶びを申し上げます。昨年三月に上番いたしました。中隊長要望事項である「自覚実践(戦)」を胸に中隊一丸となつて邁進する所存です。本年もよろしくお願いいたします。



第一中隊長
一等陸尉 谷 敏臣

謹んで新春のお慶びを申し上げます。旧年中は隊員ご家族の皆様、協力諸団体の皆様、諸先輩の皆様方から格別のご厚情を賜り誠にありがとうございます。本年も引き続き、中隊の精進に努めて参ります。皆様の御多幸を心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



第一中隊長
先任上級曹長
陸曹長 鈞部 勝

明けましておめでとうございます。前年三月に上番いたしました。中隊長要望事項「目標を持って」「一丸」を胸に、精進一丸を胸に邁進します。本年もよろしくお願いいたします。



第二中隊長
三等陸佐 岩塚 祐治

謹んで新春のお慶びを申し上げます。旧年中は隊員ご家族の皆様、協力諸団体の皆様、諸先輩の皆様方から格別のご厚情を賜り誠にありがとうございます。本年も引き続き、龍のように強靱な中隊となるべく励んで参りますので、よろしく申し上げます。



第二中隊長
先任上級曹長
准陸尉 津久井 源揮

謹んで新春のお慶びを申し上げます。今年も一つ一つの訓練を大事に基準砲中隊一丸となり、「強靱」を具現徹底できるような誠心誠意全力で任務に邁進する所存です。本年もよろしくお願いいたします。



第三中隊長
三等陸佐 尾崎 安奈

謹んで新年のお慶びを申し上げます。旧年中は、隊員ご家族の皆様、協力諸団体の皆様から格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございます。本年も引き続き、あらゆる任務に対応できる中隊を目指し精進して参ります。



第三中隊長
先任上級曹長
陸曹長 小岩 徹

明けましておめでとうございます。前年8月に上番いたしました。中隊長要望事項である「信頼と情熱」を具現実行するために、中隊一丸となつて任務に邁進してまいります。



自覚実践 (戦)



一丸



強靱



信頼と情熱

令和五年度 特科隊実射検閲

隊は、令和五年十一月二十日から十二月一日までの間、矢白別演習場において、実射練成訓練に引き続き、令和五年度第十一特科隊実射検閲を受閲した。

本検閲は、射撃練度の評価・判定を受け、じ後の能力向上の資とすることを目的に行われた。

隊は、隊長要望事項「没頭せよ。」「健康管理」「安全管理」を具現化すべく、特科隊一丸となって本検閲に臨み、「士」特科隊の名誉と誇りを胸に、これまで練成した成果を遺憾なく発揮した。

十二月四日に行われた旅団長講評では、隊としての目標が達成されたことを確認するとともに、「戦場の女神」(特科部隊)としての「頂」獲得を祝し、合言葉である「HEY! HEY! HEY! 砲兵」を唱和した。

士特科隊は、旅団火力戦闘部隊の骨幹としての任務を完遂するとともに、歴史に大きな一ページを刻んだ。



▲実弾射撃



▲隊長による訓示



▲やまぶき会からの激励品を受け取った隊員達



▲砲兵の「頂」を讃え「HEY HEY 砲兵～」

第七十四回 さつぽろ雪まつり協力開始

隊は、令和五年十月十六日より、第七十四回さつぽろ雪まつり協力を開始した。

本協力は、昭和三十七年第十三回から開始し、国内外から来場された、約200万人の方々、夢と感動を与え続けています。

技術員達は、関連企業等と連携し、雪像制作の基礎となる四十分の一サイズの模型を制作した。

令和六年一月からは、二月四日の雪像引き渡し(完成)に向け、大通り四丁目会場において、雪像の制作を開始する。



▲粘土により模型制作

令和五年度 十一特OB会懇親会

令和五年十一月十六日、札幌市内ホテルにおいて、令和五年度十一特OB会(会長 森田氏)懇親会が行われた。

懇親会には、OB会員及び第十一特科隊の隊員が集まり、記念品の贈呈、記念動画の上映等が行われた。

また、各テーブルでは、第十一特科連隊時代の話題などで大いに盛り上がり、懇親会の終わりには、全員で十一特科隊歌を熱唱し、盛会のうちに懇親会を終えた。



▲森田会長による挨拶



▲特科隊歌を熱唱



▲尾坐氏による締めの乾杯



写真で振り返る特科隊の一年(一月～十二月)



3 March 特科隊年度末行事



2 February 冬季山地機動訓練



1 January 隊安全祈願式



6 June 第十一旅団創立記念行事



5 May 旅団至近距離射撃競技会



4 April 第一回隊訓練



9 September 新隊員特技課程修了式



8 August 小樽総合防災訓練



7 July おたる潮まつり参加



12 December 特科隊実射検閲



11 November 総合戦技競技会



10 October 総合戦闘射撃

OBの方へ連絡とお願い

一 入門証について

現在、期限切れの入門証をお持ちの方で今後も必要とされる方は、更新手続きをお願いいたします。
手続きに関しては、「特科隊広報・援護室」にて行います。

電話〇一一五八一―三一九一
(内線二六四七) 担当 藪本

二 叙位及び死亡叙勲に関する手続きについて

自衛隊員として勤務され、在職中の功績と一定の要件が満たされた方は叙勲の対象となります。特に死亡叙勲は、ご遺族からの申し出によって手続きを進める事になります。おり、手続きの期間が限られており、この期間を過ぎますと叙勲が受けられなくなります。万が一ご本人が逝去された場合は、死亡日を含め五日以内で最寄りの防衛省各機関、部隊等へ連絡下さい。また、ご家族皆様へお伝えいただくようお願い申し上げます。

三 その他

第十一特科隊隊舎一階において第十一特科連隊時代の歴史を展示した広報展示室を開設しております。ご訪問の際にはお気軽にお立ち寄りください。

電話〇一一五八一―三一九一
(内線二六四七) 担当 米田